

# 故秋山邦雄兄を偲んで

—鳳翮会九州支部活動記録—

平成16年（2004）～令和4年（2022）



（北千里が浜と大船山）

令和5年（2023）5月

山口大学ワンダーフォーゲル部OB会九州支部

活動記録編纂委員会

## 目 次

I. 初めに	2P
II. 九州支部の活動履歴	
1. 支部結成まで（平成16年(2004)～平成21年(2009)）	3P
2. 支部結成以降	
①武富支部長（平成22年(2010)～平成27年(2015)）	6P
②龍支部長（平成28年(2016)～）	20P
III. OB総会主催の履歴	
平成16年(2004)～令和4年(2022)	35P
IV. 取り組み事項	
1. あるきの記ホームページアップ	38P
2. 支部会員拡大	38P
3. 九重山行きについて	38P
V. 故秋山邦雄兄を偲ぶ	
1. 追悼文	40P
2. 思い出の写真	46P
VI. 鳳翽会九州支部（令和5年(2023)1月現在）	47P
編纂後記	47P



## I. 初めに

令和4年12月14日、秋山邦雄さんが78歳の生涯を終えられました。故秋山さんは山口大学ワンダーフォーゲル部OB会や九州支部の発展に大変尽力されました。生前秋山さんは、「他の運動競技には1位とか2位などの順番がつき、また、何時間何分何秒とかのように記録が残る。ワンダーフォーゲルの活動にはそうした記録がない。いろいろな活動記録を残すことが大切である。」とおっしゃっていました。そこで、平成16年から令和4年までの九州支部の活動をまとめ記録として編纂することが故秋山さんへの供養になるのではないかと考えました。故秋山さんとの最後の懇親会や山行の思い出が遠い過去のものとなりつつありますが、この活動記録とともに在りし日の故秋山さんを偲び、ご仏前にささげたいと思います。改めてご冥福をお祈りします。

各地区主催によるOB総会は、平成14年東京開催の東京支部設立を契機に始まりました。東京地区では平成6年以降、年数回の会食や日帰り山行によるワンゲルOBの交流が行われていました。当時、木山元副会長から東京地区はワンゲルOBの交流が盛んであり、東京支部を設立するとともにOB総会を東京で開催して欲しいという要請がありました。その要請を受け平成14年10月5日にOB総会と懇親会が世田谷の烏山倶楽部で開催され、翌日には高尾山登山が行われました。参加者は34名で、このとき東京で開催したスタイルが現在のOB総会に引き継がれています。その後、故末國元会長や木山元副会長からの要請で、山口、九州、関西と持ち回り開催のOB総会が始まりました。

本部から平成16年に福岡でのOB総会開催の要請があり、この開催準備をきっかけに九州支部結成に向けた第一歩を踏み出しました。福岡には創部当時の永沼さん、昭和42年卒の故秋山さんが在住し、さらに、昭和50年卒が3名と、総勢8名の世話人で、総会と懇親会の場所やトレーニング場所の下見などOB総会の準備をしました。この活動が現在の九州支部の母体となっています。とりわけ永沼さんと故秋山さんは、山口大学ワンダーフォーゲル部への思いが強く、その後も九州支部のOB会活動の発展に尽力されてきました。

平成21年関西開催のOB総会で九州支部・山口支部・関西支部の設立が決議され、平成22年1月23日開催の新年会で、正式に九州支部が発足しました。九州支部役員として名誉支部長永沼、支部長武富、事務局長龍を選任し、支部の運営にあたることになり、その後、武富OB会長の退任とともに、平成28年から、支部長龍、事務局長天野を選任し、現在に至っています。

平成16年のOB総会準備会から九州支部発足を経て今年で20年となりますが、平成22年以降は、皆さまの協力のもと懇親会と日帰りや1泊2日の山行などで活発な活動を行ってきました。また、これまで5回のOB総会を主催してきました。令和4年10月湯布院で開催したOB総会は、OBや現役の皆さまに大変喜んでいただいたことは記憶に新しいと思います。

コロナ禍のため、令和2年以降九州支部の活動が滞っていましたが、その間ズームミーティングを通じて情報交換をしてきたことは、他の支部にはみられない成果であったと思います。コロナ禍も収まりつつあり、ようやく令和5年から活動が再開できるようになりました。今後再び支部の活動が活発になることが期待されます。

最後になりますが、九州支部の皆さん、このようにコロナ禍を乗り越えつつある今、九州支部の活動を確実に復活させ、これからも多くの活動記録を残すことができますようにとの思いで一致し、この思いを故秋山さんに捧げることができればと思います。麗しき山川に焦がれ、皆で一緒に登山道を歩き、お酒をくみかわし、泣いて笑ってこれからも楽しく活動したいですね！

## Ⅱ. 九州支部の活動履歴

### 1. 支部結成まで（平成16年（2004）～平成21年（2009））

#### 【平成16年（2004）】

総会開催をきっかけに九州支部結成に向けてスタート

世話人8名(永沼、秋山、本園、龍、岩本、山本、桑江、天野)で総会に向け、準備会合を進める

#### (OB総会準備会) 2月14日

(場所)西鉄グランドホテル 地下1F 桃林

(参加者)末國(本部)、木山(本部)、秋山、永沼、本園、龍、岩本

(議題)福岡 OB 総会開催にむけて

#### (YUWV OB会 世話人会) 4月16日

(場所)西鉄唐人町クラブ

(議題)

##### 1. 方針

OB会を機に九州支部の立ち上げを図る

福岡在住者の連携を密にする

九州外からの出席者へ福岡のローカルカラーを出し楽しんでもらう

##### 2. 組織・役割

会長：永沼 代表幹事：秋山 企画担当幹事：山本、桑江 連絡：本園

会計：龍 十坊山案内：岩本

##### 3. スケジュール

-5月GW明けまで 企画の煮詰め（総会当日の企画 野外活動の企画（現地調査））

-5月下旬 本部の役員及びOB会事務局へ最終案のすり合わせ

-7月 案内状発送（本部担当）

-8月 出欠回答締切 ホテル打合せ

#### (十坊山) 4月29日

(参加者)永沼、秋山、本園、龍、岩本

JR 筑肥線福吉駅→中村集落入口→ミカン園→十坊山→白木峠→まむし温泉→福吉駅

久しぶりの登山 頂上手前はきつい登りが続く 頂上の大きな岩の上から唐津の海が広がる

#### (OB総会準備会) 5月14日

#### (OB総会準備会) 5月29日

(場所)西鉄グランドホテル

#### (OB総会準備会) 7月27日

(場所)西鉄唐人町クラブ

#### (OB総会準備会) 8月25日

(場所)西鉄グランドホテル

#### (OB総会準備会) 9月16日

(場所)西鉄唐人町クラブ

(OB総会リハーサル) 10月4日

(場所)西鉄グランドホテル

(議題) 10月10日、10月11日スケジュール確認

(OB総会) 10月10日～11日

(場所)西鉄グランドホテル、十坊山登山

(参加者) 46名(九州世話人18名)

(OB総会打ち上げ) 10月29日

(忘年会) 12月11日

(場所)西鉄グランドホテル 松風

【平成17年(2005)】

(OB会・懇親会) 8月20日

(場所)西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

【平成18年(2006)】

(OB会・懇親会) 4月15日

(場所)西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

【平成19年(2007)】

(OB会・懇親会) 3月26日

(場所)西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、本園、岩本、山本、権藤、天野、龍

(OB会・懇親会) 8月29日

(場所)西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、本園、岩本、山本、権藤、龍

(OB会・懇親会) 11月28日

(場所)西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、本園、香月、岩本、笹田、権藤、富田、天野、龍

【平成20年(2008)】

(基山山行) 2月16日

(参加者) 永沼、秋山、岩本、本園

(能古島ウォーキング) 3月 8日

(参加者) 永沼、秋山、本園、笹田、龍

コース 能古渡船場 11:00 集合 能古島一周



**(基山周辺～四王寺山(車)) 3月29日**

(参加者) 永沼、秋山、本園、岩本、天野

**(懇親会) 4月5日**

(場所) 西鉄福岡駅ビル5F・じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、本園、香月、岩本、山本、権藤、富田、天野、龍

**(四王寺山登山) 5月10日**

(参加者) 秋山、本園

**(OB 総会準備会) 9月13日 (場所) じゃんくう**

**(大宰府周辺ウォーキング) 9月23日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、岩本、  
権藤

太宰府政庁跡から歩き 途中、にわか雨に降られる 最後はホテルグランティアまで歩き 温泉で汗を流す



**(OB 総会準備会) 10月18日 (場所) じゃんくう**

**(OB総会) 10月25日～26日**

(場所) グランティア大宰府、岩屋山登山、大宰府散策

(参加者) 56名(内九州世話人16名)

**【平成21年(2009)】**

**(久住山・久住西鉄ホテル花山酔泊) 5月23日～24日**

(参加者) 秋山、武富、山本(山口)、龍、岩本、村井(大分)

5月23日 牧ノ戸(13:00)→展望台(13:05)→泉水山分岐(13:40)→黒岩山  
(13:42 14:20)→泉水山分岐(14:22)→展望台(14:41 14:54)→牧ノ戸(15:00)

沓掛山と反対の黒岩山を往復 復路の展望台で談笑

5月24日 牧ノ戸(8:40)→沓掛山(9:05)→扇ヶ鼻  
分岐(9:40)→久住別れ(10:00 10:06) →久住山  
(10:30 10:42)→御池(11:02)→中岳(11:18  
11:50)→御池(12:05)→久住別れ(12:19 12:25)  
→扇ヶ鼻分岐(12:45)→沓掛山(13:18)→牧ノ戸  
(13:38)

皆さん現役並みのペースで歩き 中岳を往復



**(懇親会) 7月25日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、岩本、山本、笹田、権藤

**(万年山) 11月7日**

(参加者) 永沼、石松夫妻、秋山、武富、中村、前原、岩本夫妻、村井(大分)

【2009/2010年】

吉武台牧場(9:00)→避難小屋(9:25 9:35)→万年山(9:50 10:10)→鼻ぐり岩分岐  
(10:55 11:05)→万年山(12:00 12:40)→避難小屋(12:56 13:02)→吉武台牧場(13:25)  
万年山から鼻ぐり岩分岐の往復は朝露が残っており膝から下がびしょりとなる

## 2. 支部結成以降

### ①武富支部長(平成22年(2010)～平成27年(2015))

#### 【平成22年(2010)】

(新年会) 1月23日

(場所) じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、三嶋、本園、龍、笹田、権藤、天野、富田

(議題) 1)支部役員選出

名誉支部長 永沼 支部長 武富 事務局長 龍

2)平成22年活動計画

山行 年2回程度 会食 年3回程度

3)支部会員増員方法

呼びかけ方法は別途検討する

4)その他

a. 平成22年OB総会

b. 過去の機関紙検索結果及び検索依頼

c. 万年山日帰り山行状況報告

(九州支部活動参加へのお誘い) 2月19日

33名に「YUWV鳳翔会九州支部活動参加へのお誘い」を封書にて勧誘

(花見会) 4月3日

(場所) じゃんくう

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、三嶋、本園、龍、笹田、権藤、天野、富田

(議題) 1)前回会合(新年会)の結果報告

2)九州支部会員拡大に向けての対応

3)紹介

a. 東鳳翔山の登山道

b. あるきの記保有状況

c. ヨット体験試乗会

d. 支部用OB会旗

秋山さんより支部の名入れをしない旨提案があった

e. 山口支部設立ハイキング

f. スポーツ店

4)九州支部会員名簿

5)5月の1泊2日の山行

【2010/2011年】

**(平治岳・森の家宿泊) 5月22日～23日**

(参加者) 永沼、武富、北原、前原、龍  
吉部林道ゲート(9:15)→林道出会(9:55)→第四集材路入口(10:01)→北尾根入口(10:11 10:20)→はしごとロープ(10:45)→ヒージの野(11:03)→平治岳(11:45 12:20)→大戸越(12:45 12:50)→坊がつる(13:35 13:45)→暮雨の滝(14:32 14:40)→吉部林道ゲート(15:20)



このコースを通過して平治岳に登る人は少なく、登山者と出会わない静かな山旅であった 北原さんと前原さんから歩くペースを落としてほしいと言われた 暮雨の滝は風情があってなかなか良く 気持ちが癒された

**(暑気払い) 7月17日**

(場所) 御膳屋奥離

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、本園、龍、岩本、笹田、権藤

(議題) 1) 前回会合(花見会)の結果報告

2) 平治岳山行報告

3) 秋の日帰り山行

龍君の提案で天山に決定

4) OB通信の原稿担当

天野君に依頼済

5) 紹介

a. 坊がつる賛歌の誕生

**(天山) 11月13日**

(参加者) 永沼、秋山、石松、武富、北原、前原、本園、龍

七曲峠(9:30)→天山(11:30 12:15)→七曲峠

(13:37)→熊の川温泉

昼食時じっとしていると肌寒い 黄砂の影響で眺望はあまり良くない 紅葉の一日を楽しむ 9月中旬頃は、タンナトリカブト、マツムシソウ、センブリなどの花が咲き誇る



**【平成23年(2011)】**

**(新年会) 1月29日**

(場所) 御膳屋奥離

(参加者) 永沼、秋山、山内、武富、中村、三嶋、前原、本園、龍、山本、笹田、権藤、天野、富田

(議題) 1) OB通信の原稿担当

8月 岩本君へ依頼済

2) 平成22年活動報告

a. 前回会合(暑気払い)の結果報告

b. 東京支部主催のOB総会報告



【2011年】

参加者 秋山、武富(高尾山)

九州支部報告 平成22年活動 あるきの記の搜索依頼

平成23年のOB総会 山口支部で秋吉台周辺

c. 天山山行報告

3)平成23年活動計画

4)OB会会長候補選出

九州支部として永沼さんと秋山さんと協議して支部長に一任する

5)創部50周年記念事業

何か提案があれば支部長へ連絡する

#### (九州支部活動参加へのお誘い) 2月22日

43名に「YUWV鳳凰会九州支部活動参加へのお誘い」を封書にて勧誘

#### (花見会) 4月2日

(場所) 旬采食房ぎよくちょう

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、本園、龍、殿村、藤井、笹田、権藤、天野

(議題) 1)前回会合(新年会)の結果報告

2)九州支部会員拡大に向けての対応報告

引き続き来年も同様の活動を行うが、他県特に佐賀県在住の方にも呼び掛ける

3)次期鳳凰会会長候補の九州支部からの推薦

秋山さんより武富九州支部長を推薦したい旨提案が出された

4)5月の久住行きと7月の井原山行き

5)次回会合予定

#### (OB会会長候補推薦) 4月3日

山本会長へ九州支部から武富支部長を次期OB会会長候補として推薦する旨連絡

#### (久住山・星生山・赤川荘宿泊) 5月21日～22日

(参加者) 永沼、武富、大久保(熊本)、大久保義姉(熊本)、龍  
牧ノ戸(9:25)→沓掛山(9:43 9:50)→扇ヶ鼻分岐(10:40)→  
星生山登山口(10:50)→久住別れ(11:05 11:13)→中岳別れ  
(11:26 11:30)→久住山(11:50 12:30)→中岳別れ(12:40)  
→久住別れ(12:52 13:00)→星生山(13:55 14:07)→  
扇ヶ鼻分岐(14:34)→沓掛山(15:20 15:30)→牧ノ戸(15:42)  
ミヤマキリシマはほとんど咲いていなく、ジャクナゲやイワカ  
ガミの花が咲いていた



#### (井原山・オオキツネノカミソリ鑑賞) 7月23日

(参加者) 永沼、武富、中村、北原、前原、龍、山本

【2011/2012年】

キトク橋(9:45)→アンノ滝(10:25 10:35)→  
アンノ滝分岐(10:40)→井原山(12:20 13:00)→  
水無分岐(13:55 14:00)→アンノ滝分岐  
(14:45 14:55)→キトク橋(15:32)→伊都の湯  
キトク橋からは何度も沢を渡る 水無尾根分岐から  
は急登



**(暑気払い) 7月30日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、山内、武富、中村、龍、笹田、権藤

(議題) 1) 前回会合(花見会)の結果報告

2) 久住山行報告

3) 井原山山行報告

4) OB通信の原稿担当

8月 前原さんへ依頼済 12月 山本さん

5) 秋の日帰り山行きの件

基山・天拝山で決定

6) 来年のOB総会引き受け

北九州在住の皆さんと協議する必要がある、詳細は別途検討する

**(基山・天拝山) 10月29日**

(参加者) 秋山、武富、龍

原田駅(8:45)→修行場(9:35)→丸尾礎石群(10:00)→基山(10:15 10:25)→天拝ダム  
(11:35)→管理棟(11:50 12:20)→天拝山(13:24 13:40)→武蔵寺(14:00 14:15)→御前湯  
(14:30)

天拝ダム付近はアスファルト道路で歩きにくい 天拝ダム管理棟で昼食 御前湯で疲れた体を癒し解散

**(忘年登山・高祖山・今宿野外センターディキャンプ) 12月3日**

(参加者) 永沼、秋山、山内、熊谷(東京)、武富夫婦、  
中村、龍、笹田、天野

登山口→分岐点→高祖山→分岐点→登山口→調理場



**【平成24年(2012)】**

**(新年会) 1月21日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、木下、山本、森、笹田、権藤、三善、前田、天野

(議題) 1) 山口支部主催のOB総会報告

a. 九州支部からの参加者 約20名

b. 次期OB総会引き受け 九州支部

- c. 次期会長として九州支部長武富選出
- 2) OB通信の原稿担当
  - 8月 山本さん依頼
- 3) 前回会合（暑気払い）の結果報告
- 4) 平成23年福岡支部活動報告
- 5) 平成24年福岡支部活動計画
  - 会食、山行、支部会員拡大
- 6) 総会引き受けについて
  - 現地調査、準備会合

**（篠栗・若杉山・米の山・総会場所下見）2月11日**

（参加者）永沼、秋山、武富、本園、龍

城戸南蔵院(9:30)→田ノ浦阿弥陀堂(9:51 10:00)→三角寺(10:19 10:22)→荒田阿弥陀堂(10:49 11:00)→夫婦杉(11:20)→若杉山(12:17 13:00)→米の山展望台(13:30 13:35)→若杉楽園(14:00)

若杉山ではさみ岩を通る 米の山駐車場から車道を通ったため時間がかかる 若杉楽園で永沼さんと待ち合わせ 車に乗せてもらう



**（矢筈山・風師山・総会場所下見）3月10日**

（参加者）石松、秋山、武富、龍、前田

小森江駅(10:00)→こどもの森公園(10:25 10:30)→矢筈山(11:00 11:15)→奥田別れ(11:55)→風師山(12:10 12:18)→風頭山(12:24 13:20)→こどもの森公園(13:48 14:00)→小森江駅(14:25)  
こどもの森公園から矢筈山までは緩やかな林道の登り、風頭山からこどもの森公園まではじくざくの緩やかな下り



**（花見会）3月30日**

（場所）大名つつじ庵

（参加者）永沼、秋山、武富、前原、龍、森、権藤、天野

- （議題）
- 1) 前回会合（新年会）の結果報告
  - 2) OB総会開催場所現地調査報告
    - a. 篠栗・若杉山・米の山
    - b. 矢筈山・風師山
  - 3) 現地調査結果にもとづくOB総会開催場所の決定について
  - 4) 福岡支部会員拡大対策について

**（福岡支部活動参加へのお誘い）4月11日**

32名に「YUWV鳳凰会福岡支部活動参加へのお誘い」を封書にて勧誘

**(OB総会準備会) 5月20日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、本園、龍、岩本、山本

(議題) 1) 前回会合(花見会)の結果報告

2) OB総会関係

- a. 総会場所予約
- b. 散策コースとスケジュールの設定
- c. OB通信の原稿作成

3) OB通信原稿のうちOB総会関係以外

8月 権藤君へ依頼

4) 九州支部のOB会活動参加の呼びかけ

呼びかけは平成22年より3回となるが、ほとんど返事がないため来年より実施しない

5) 山行の実施

霧立越トレッキング



**(矢筈山・風師山・総会場所下見) 6月2日**

(参加者) 石松夫妻、武富、中村、北原、本園、前原、龍、岩本、山本

小森江駅(11:03)→小森江登山口(11:15)→小森江こども公園(11:29 11:35)→尾根出会(12:09)→展望広場(12:14 13:00)→風師山(13:08)→奥田別れ(13:17)→企救遊歩道別れ(13:29)→林道分岐(13:32)→矢筈山(13:45 14:10)→小森江こども公園(14:40 14:45)→小森江駅(15:05)

**(暑気払い) 7月21日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原、本園、龍、岩本、山本、森、笹田、権藤、前田、天野

(議題) 1) 前回会合(5月OB総会準備会)の結果報告

2) 矢筈山～風師山山行報告

3) OB総会準備の具体的内容について

4) OB総会開催までの今後の対応

5) 山行きの実施

霧立越トレッキング

**(霧立越トレッキング・えのはの家宿泊) 9月22日～23日**

(参加者) 武富、中村、本園、前原、龍、山本

カシバル峠(8:08)→白岩峠(8:43)→白岩山(9:24 9:30)→水呑みの頭分岐(9:51)→馬つなぎ場(11:24 11:35)→見返坂(12:21 12:30)→昼食(13:00 13:40)→扇山山小屋(14:00 14:18)→扇山(14:43 14:56)→内の八重登山口(16:40)

ガイドさんからトレッキングの途中いろいろな解説を伺いながら、アップダウンの少ない馬の背で物資を運んだ駄賃道を歩く



【2012/2013年】

**(OB総会事前準備会) 10月13日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、前原、本園、龍、岩本、山本、森、笹田、権藤、前田、富田

- (議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告  
2) OB総会関係  
    a. OB総会開催日両日の担当者  
    b. スケジュール  
    c. 事前準備  
3) 霧立越トレッキング報告  
4) 忘年登山の実施について  
5) OB通信原稿担当者  
    12月 中村さんに依頼

**(OB総会) 11月3日~4日**

(場所) 小倉リーセントホテル、風師山登山、小倉散策、門司港レトロ散策

(参加者) 67名(内九州支部21名)

**(忘年会兼OB総会打ち上げ) 12月1日**

(場所) 博多表邸

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、本園、龍、木下、山本、笹田、権藤、前田

- (議題) 1) OB総会会計報告及び反省事項  
2) 前回会合(OB総会事前準備会)の結果報告  
3) 平成24年活動報告  
4) 平成25年活動計画

**【平成25年(2013)】**

**(新年会) 1月26日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、木下、山本、権藤、前田、天野

- (議題) 1) 前回会合(忘年会兼OB総会打ち上げ)の結果報告  
2) 難所ヶ滝行のご案内  
3) その他  
    a. OB総会残金等の取り扱い  
    b. 同期世話人承諾(富田)



**(難所ヶ滝・宝満山) 2月9日**

(参加者) 永沼、武富、北原、前原、龍、前田  
昭和の森管理棟 (9:15) → 登山口入口 (9:43  
9:48) → 三郡山入口分岐 (10:20) → 小つらら  
(10:38 10:45) → 仏頂山入口分岐 (10:55) → 難  
所ヶ滝 → 尾根出会い (11:35 11:42) → 縦走路  
(11:47) → 難所ヶ滝分岐 (12:00) → 長崎鼻  
(12:06) → 仏頂山 (12:10 12:15) → 宝満山  
(12:43 13:10) → 昭和の森分岐 (14:00) → 林道  
出会い (14:30 14:45) → 竈神社 (15:17)



つららの状態はいったん融けて氷結したため、幾分小さめであった

**(菜の花ウォーキング・小説水神の舞台を歩く) 3月21日**

(参加者) 秋山、武富、本園、龍  
筑後吉井駅 (9:56) → 菅村 (10:40) → 今村村  
(10:45) → 夏梅村 (10:55) → 高田村 (10:55) →  
筑後川河川敷 (11:35 11:50) → 原鶴大橋 (12:50  
13:15) → 長野水神社 (13:25) → 弓立神社  
(14:20 14:30) → 大石堤 (14:46 14:57) → 清乃  
屋 (15:20) → 杷木バスセター (16:20)



五庄屋のうち、夏梅村と高田村に庄屋の墓がある  
長野水神社は五庄屋を祭った神社 弓立神社の  
碑文は小説の中のお話 大石堤の江戸時代のものは、昭和28年の大水害で壊れている  
高田村から筑後川沿いを歩いたが、水路沿いを歩いた方が良い

**(花見会) 3月30日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、武富、本園、龍、岩本、権藤

(議題) 1) 前回会合 (新年会) の結果報告

2) 難所ヶ滝行き報告

3) 菜の花ウォーキング報告

4) 黒髪山山行のご案内

5) OB通信原稿担当者

8月 難所ヶ滝行き 前田 菜の花ウォーキング 本園

6) 次期会長推薦

関係者と協議し、支部長に一任する

被選任者として、第一順位として武富九州支部長

**(黒髪山) 4月13日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、岩本、山本、前田



【2013年】

竜門ダム登山口(9:35)→二股(9:55)→鬼ノ岩屋  
(10:25 10:30)→後ノ平(10:36)→蛇焼山  
(10:56)→黒髪山(11:05 11:20)→女岩(11:56  
12:25)→見返り峠(12:33)→乳待坊展望台  
(12:50 13:10)→見返り峠(13:32 13:40)→  
竜門ダム登山口(14:18)→武雄温泉  
見返り峠から乳待坊展望台に行き 雄岩、雌岩を  
眺める



### (大船山・法華院山荘宿泊) 6月12日～13日

(参加者) 永沼、堺原(関西)、大久保(熊本)、前原、岩本、山本

6月12日 長者原(10:30)→雨ガ池→法華院山荘(15:00)

6月13日 法華院山荘(7:30)→段原→大船山→大戸越→坊がつる→雨ガ池→長者原  
(15:30)

段原、大船山のミヤマキリシマはピークを過ぎており、黄色の毛虫が大量に発生し食われている 北大船のミヤマキリシマの素晴らしい大群落を鑑賞できた 大戸越から坊がつると雨ガ池の登山道は泥濘がひどくスパッツが必要

### (暑気払い) 7月20日

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、前原、龍、岩本、木下、山本、森、笹田、権藤、前田

(議題) 1)前回会合(花見会)の結果報告

2)大船山とミヤマキリシマ鑑賞報告

3)萩往還一部東鳳翳山山行計画

4)OB通信原稿担当者

12月 木下君へ依頼

5)今年のOB総会

京都で開催

### (古処山・屏山) 10月19日

(参加者) 永沼、武富、龍、山本、前田

登山口(9:50)→古処山別れ(10:32 10:40)→縦  
走路(10:54)→屏山(11:26 12:00)→縦走路  
(12:22 12:25)→古処山(12:45 13:05)→登山  
口(13:52)

つげの木の原生林をながめながらゆったりとし  
た山行を楽しむ



### (萩往還一部トレッキング・東鳳翳山・一福宿泊) 11月23日～24日

(参加者) 石松、武富、北原、前原、本園、古谷(山口)

11月23日 萩往還(佐々並～明木) 9km

萩市役所佐々並支所(11:50)→千持峠→七賢堂の展望台→一升谷の石畳→明木乳母の茶屋  
(16:10)

佐々並から明木間をゆっくりと時間をかけ、萩往還の一部を踏破した 小春日よりの天候にも

【2013/2014年】

恵まれ 晩秋の長州路の紅葉の観賞を楽しむことができた

11月24日 東鳳凰山

天花駐車場(7:15)→ニツ堂登山口(7:30)→ニツ堂分岐  
(8:50 9:02)→東鳳凰山(9:20 9:35)→ニツ堂分岐(9:47)  
→展望地(10:06 10:15)→ショウゲン山別れ(10:32)→  
板堂峠まで400m地点(10:45 10:51)→板堂峠(10:59)  
→六軒茶屋跡→錦鶏の滝駐車場→天花駐車場(11:55)

絶好の天气に恵まれたが 山頂からは霧のため視界は少し悪かった 昔の鳳凰山登山は山岳部 ワンゲル 自衛隊の方が登っていたそうだが、今では多くの方が登っている 85歳になる方が5,000回も登っていることを聞き驚いた 鳳凰山は今や完全に山口市民の山となっている



**(忘年会) 12月21日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、北原、前原、本園、龍、笹田、権藤、前田、天野

(議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告

2) 平成25年活動報告

OB総会の九州支部からの参加者 8名

3) 平成26年活動計画

**【平成26年(2014)】**

**(新年会) 2月8日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、権藤

(議題) 1) 前回会合(忘年会)の結果報告

2) 日帰り山行(三池山)

**(三池山・普光寺臥龍梅鑑賞) 3月8日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、山本

日掛バス停(9:35)→金泉禅寺(9:46)→堤分岐(9:52)→薬師丸分岐(10:09 10:15)→山口分岐  
(10:25 10:28)→南ピーク(10:40)→359mピーク(10:45 11:00)→三池山  
(11:12 12:00)→三池宮(12:12 12:21)→金毘羅宮(12:51)→普光寺(13:10 13:30)→  
米の山バス停(13:58)

三池の由来(三池宮に三つの池がある) 三池宮からの下りは急な階段が続く 普光寺の梅は盛りを過ぎており、入園料は無料

**(三日月山・立花山・大クス鑑賞) 4月26日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、山本

下原登山口(10:25)→三日月山(11:12 11:20)→四季の看板  
(11:35)→大クス(12:00 12:10)→立花山(12:24 13:25)→  
石垣跡(13:37)→鷲尾大権現(14:05)→下原登山口(14:35)  
クスの木他新緑が美しい 下原登山口付近の民家のつつじを鑑賞する



【2014年】

**(大船山・ミヤマキリシマ鑑賞・法華院山荘宿泊) 6月1日～2日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原

6月1日 長者原(12:30)→登山道入口(13:10)→林道出会い(13:50)→すがもり登山道入口  
(14:00)→すがもり越(14:35 14:44)→法華院山荘(15:35)

長者原で昼食 すがもり登山道入口付近は荒れている

6月2日 法華院山荘(7:00)→坊がつる避難小屋(7:15)→  
段原(8:46 8:55)→大船山(9:19 9:26)→段原(9:52  
10:00)→北大船山(10:05 10:10)→大戸越(11:07  
11:40)→坊がつるトイレ小屋(12:31 12:45)→雨ヶ池越  
(13:28 13:33)→長者原(15:00)

北大船山と平治岳のミヤマキリシマが見頃 山開きの翌日  
のため、山小屋 登山道とも比較的すいていた



**(暑気払い) 7月12日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、山本、笹田、前田、光山、天野

(議題) 1) 前回会合(新年会)の結果報告

2) これまでの活動報告

三池山と普光寺臥龍梅鑑賞、立花山と大クス鑑賞、大船山とミヤマキリシマ鑑賞

3) OB通信原稿担当者

8月 森君と秋山さんへ依頼

4) 新聞記事紹介(昭和47年卒・工藤洋三氏)

5) 今年のOB総会

東京で開催

**(英彦山・早い紅葉鑑賞) 10月25日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、山本、前田

別所駐車場(9:25)→奉幣殿(9:41 9:45)→玉屋神社  
分岐(10:08 10:15)→三咲峠(10:55)→鬼杉分岐  
(11:03 11:10)→南岳(12:18 12:45)→中岳  
(12:59 13:07)→中津宮(13:41 13:45)→奉幣殿  
(14:19 14:27)→別所駐車場(14:44)→英彦山温泉  
しゃくなげ荘

奉幣殿から右手の道で鬼杉分岐まで行く 鬼杉分岐  
から南岳まで300mの登り 端正な材木岩で休憩

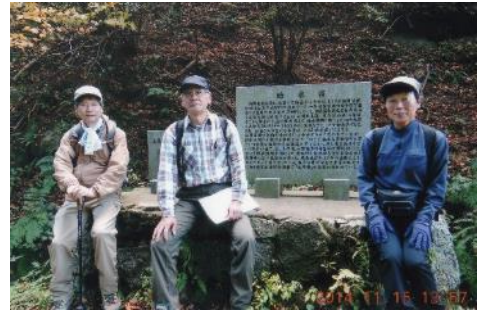
し高度を稼ぐ 中岳からの由布岳は霞んで良く見えない 中岳からの下りは右手に林立し枯れた樹木を右手に見て一気に奉幣殿へ 11月中旬頃は豊前坊や英彦山大権現社付近で紅葉の見ごろを迎える



**(蛤岳・サザンカ鑑賞) 11月15日**

(参加者) 秋山、武富、前原、龍

坂本峠(10:52)→106 ポスト(12:13)→蛤岳(12:40  
13:10)→犬井谷別れ(13:30)→土木碑(13:55  
14:00)→蛤水道源流別れ(14:08 14:15)→坂本峠  
(15:16)→サザンカ原生林→さざんかの湯  
坂本峠で待ち合わせしていたが 手違いのため携帯  
のつながる場所まで下り吉野ヶ里公園駅まで迎えに  
行く そのため登山開始が1時間余り遅くなり反省  
下山後自生で清楚に真綿色に染まったサザンカを鑑賞



**(叶嶽・今宿野外センターディキャンプ) 12月6日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、本園、龍、天野

叶嶽登山口→不動岩→叶嶽→吉野谷別れ→調理場

不動岩まで鳥居の中 階段の道が続く 不動岩を過ぎると直ぐ頂上に達する

**【平成27年(2015)】**

**(新年会) 1月31日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、龍、笹田、前田、光山、富田

(議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告

2) これまでの活動報告

英彦山と早い紅葉鑑賞、蛤岳とサザンカ鑑賞、叶嶽と今宿野外センターディキャンプ

3) 東京支部主催OB総会参加者

九州支部 3名

4) OB通信寄稿者

12月 北原さん

5) 平成27年活動予定

6) 次期会長候補推薦

九州支部からの次期会長候補者の推薦は、関係者と協議のうえ決定する 支部長へ一任

7) 平成27年OB総会

山口で開催

**(可也山・小富士梅林梅鑑賞) 2月14日**

(参加者) 永沼、秋山、武富

師吉バス停(9:55)→石切り場跡(10:28 10:35)→第一展望台(10:43 10:46)→小富士分岐  
(10:56)→可也神社(11:00)→可也山(11:08)→展望台(11:12 11:40)→小富士分岐  
(11:50)→小富士梅林(12:25)→小富士バス停(13:23)

好天に恵まれ、山頂展望台から壱岐の島が間近に見えた 梅は1週間早い



**(秋月街道・秋月散策) 3月28日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、龍  
大力(10:15)→八丁峠入口(10:34 10:38)→  
笹原橋(10:59)→蛇淵の看板(11:04)→岩骨  
分岐(11:20)→おおよこいの茶屋跡(11:48  
12:15)→古八丁頂上(12:26)→だんご庵  
(13:13 13:28)→秋月(13:50)→秋月散策→  
秋月バス停(15:10)  
ところどころに残る石畳を踏みしめ、おおよこ  
いの茶屋跡で昼食 旧八丁峠を越えてだんご庵  
へ 桜を鑑賞しながら「古心寺」など秋月の町  
を散策



**(懇親会) 4月25日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原、本園、龍、山本、天野、富田

(議題) 1) 前回会合(新年会)の結果報告

2) これまでの活動報告

可也山・小富士梅林梅鑑賞、秋月街道・秋月散策

3) 今後の活動予定

4) 次期会長候補推薦

5) 8月発行のOB通信原稿担当者

山本さん

6) 獺師岩山・鬼ヶ鼻岩行きについて

7) 山口大学創基200周年記念誌の寄稿文紹介

昭和50年経済学部卒塩塚保氏(産経新聞社記者)の寄稿文

8) 久住行きについて

**(獺師岩山・鬼ヶ鼻岩とツクシシャクナゲ鑑賞) 5月9日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、龍

小爪峠登山口(10:30)→小爪峠(10:56 11:05)→獺師岩山(11:20 11:30)→鬼ヶ鼻岩

(12:10 12:50)→獺師岩山(13:25 13:35)→小

爪峠(13:48 13:55)→小爪峠登山口(14:15)

→やまびこの湯

午後からの天気の回復を期待して山行きを決行し  
たが 雨天のため当初予定したコースから楽ちん  
コースへ変更 今年もツクシシャクナゲの開花は  
期待薄と聞いていたが やっと花を見つける程度  
しか咲いていない 鬼ヶ鼻岩で背振山と眼下に広  
がる集落を見ながら昼食



**(暑気払い) 7月25日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、龍、岩本、笹田、光山、天野、富田

- (議題) 1) 前回会合(懇親会)の結果報告  
2) これまでの活動報告  
    狛師岩山・鬼ヶ鼻岩とツクシシャクナゲ鑑賞  
3) 平成28年OB総会について(素案)  
4) オルレ宗像・大島コース  
5) 8月発行のOB通信原稿担当者  
    光山さん、富田君に依頼

### (オルレ宗像・大島コース) 9月13日

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、北原、龍、山本

大島フェリー乗り場(9:52)→御嶽山(10:38 10:50)→御嶽山登山口出会い(11:25 11:30)→  
遊歩道接続点(12:05)→砲台跡(12:23 13:00)  
→沖津宮遥拝所(13:30 13:35)→大島フェリー  
乗り場(14:00)

前の週が雨天のため一週間延期したが、絶好の  
外出日よりとなった 大島港を出発し「宗像大  
社中津宮」へ立ち寄り その後標高224mの御  
嶽山までは、コース最難関の急な登りである  
山頂からは対岸の神湊や福岡市内が見渡せた  
コースをたどり砲台跡で昼食となる この砲



台は昭和11年にできたそうで、コンクリート製の監視所と砲台跡が往時を物語っている 30  
分程で「沖津宮遥拝所」へ到着 海の色が鮮やかで、はるか約49km先にはうっすらと「沖ノ  
島」を見ることができた

### (福智山) 10月17日

(参加者) 永沼、秋山、武富、前田

上野峡入口(8:53)→登山口(8:59)→虎尾桜入口(9:14 9:20)→おおつが林道(9:35 9:45)→  
上野越(9:58 10:05)→筑豊新道分岐(10:46 10:49)→福智山(11:00 11:45)→  
おおつが林道(12:40 12:55)→源平桜入口(12:59)→白糸の滝入口(13:20 13:23)→  
白糸の滝(13:29 13:40)→上野峡入口(13:56)→あがの温泉白糸の湯

北九州と筑豊の名峰「福智山」への登山ルートのうち、今回は頂上へ比較的短時間で登れる上  
野峡からの登山ルートとした 筑豊新道分岐を過ぎると山頂が姿を現し 山の神が祭ってあ  
る 祠に本日の安全祈願をして、360度の展望を楽しみながら昼食 下りの白糸の滝ルート  
では クマザサの道に銀色に輝くススキやリンドウが我々を歓迎 ロープの張ってある急坂  
を下り 白糸の滝経由で登山口へ



**(遠見岳) 11月28日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍

縣社天照皇大神宮登山口(10:28)→縣社天照皇大神宮(10:35)→第二鎖終点(10:55 11:00)→山頂まで300m標識(11:08 11:10)→遠見岳(11:17 11:50)→林道(11:54)→車道出会い・裏登山口(12:12)→親水広場別れ(12:18)→猪野ダム(12:28 12:40)→茅乃舎(13:00)→縣社天照皇大神宮登山口(13:30)  
荘厳なたたずまいの九州のお伊勢さんと言われる「縣社天照皇大神宮」に本日の安全祈願をして登山を開始  
一時間程で山頂へ到着 曇り空ながら北西の



福岡市街などを始め飛行機の離発着も見える 登山道はここまでで下るとすぐ林道に変わるため少々物足りなさを感じられた方もいたかも知れない 80mの高さの猪野ダムを下り、茅乃舎のレストランを横目に見て元の登山口へ 紅葉は天候の関係からか期待はずれであった

**(忘年会) 12月19日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、北原、前原、本園、龍、清家、山本、笹田、前田、光山、池田、天野

(議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告

2) これまでの活動報告

オルレ宗像・大島コース、福智山、遠見岳

3) OB通信寄稿者

12月 永沼さん

4) 山口支部主催OB総会参加者

九州支部 13名

5) 来年のOB総会に向けての情報

6) 平成28年1月からの支部役員

名誉支部長 永沼嗣朗 支部長 龍純二 事務局長 天野雅紀

② 龍支部長(平成28年(2016)～)

**【平成28年(2016)】**

**(新年会) 1月30日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原、本園、龍、清家、笹田、天野、富田

(議題) 1) 前回会合(忘年会)の結果報告

2) 平成28年活動予定

3) OB総会について

a. 今までの経緯

b. 大まかな準備日程

c. OB総会の開催日程について

4) 久住山登山の件

### （志賀島散策）3月5日

（参加者）永沼、秋山、武富、前原、本園、龍、清家、笹田  
志賀島フェリー乗り場(10:20)→志賀海神社(10:27)→  
火焰塚(10:52)→潮見展望台(11:15 12:00)→勝馬口  
(12:40)→中津宮(12:45)→休暇村志賀島・金印の湯  
(12:55)

天気もよく、志賀海神社までの参道からスタートし、潮見展望台からの景色は本番の秋にはもっと展望が良いことが期待される



### （立花山）3月21日

（参加者）秋山、本園、龍、清家

肌寒い日でしたが、頂上からは沖ノ島がクッキリと見えていた ガイドブックにあった近くの公園のトイレは、帰って地図を調べたらみつける

### （土器山・えひめあやめ祭り）4月2日

（参加者）永沼、秋山、武富、前原、本園、龍、清家  
仁比山公園駐車場(9:41)→仁比山神社→仁比山公園駐  
車場(10:20 10:26)→八天神社(10:33)→展望台  
(11:06 11:15)→中宮善堤寺(11:27 11:35)→親不  
孝岩(11:46 11:52)→上宮(11:57)→土器山(12:00  
12:06)→上宮(12:09 12:45)→展望台(13:10  
13:19)→八天神社(13:40)→仁比山公園駐  
車場(13:48)

12年に一度申年に大祭がある仁比山神社にもお参り  
しました



### （OB総会準備会）4月23日

（場所）大名つつじ庵

（参加者）永沼、武富、前原、龍、清家、山本、天野、富田

（議題）1) 前回会合（新年会）の結果報告

2) これまでの活動内容

志賀島散策、立花山、土器山・えひめあやめ祭り

3) OB総会について

a. 平成28年鳳翔会総会案内

b. OB総会実施課題

4) OB通信の寄稿者

8月 本園君に依頼

5) 5月～7月の予定

6) 各支部へのアナウンス

【2016年】

**(九重山とミヤマキリシマ鑑賞・法華院山荘宿泊) 5月22日～23日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原

5月22日 牧ノ戸(11:05)→沓掛山(11:28 11:40)→扇ガ鼻分岐(12:46 12:54)→  
久住別れ(13:22 13:35)→すがもり越下(14:35)→法華院山荘(15:22)

すがもり越下から下り法華院山荘へ 熊本地震の影響が登山道にあった

5月23日 法華院山荘(7:20)→鉾立峠(7:48 7:55)→白口岳(9:25 9:35)→分岐  
(9:55 10:00)→稲屋山(10:20 10:30)→中岳(11:10 11:50)→避難小屋  
(12:03)→遭難碑(12:10)→久住別れ(12:40 12:47)→扇ガ鼻分岐  
(13:16 13:20)→沓掛山(14:05 14:10)→牧ノ戸(14:26)→釜ノ口温泉

熊本地震の影響で法華院温泉は貸し切り状態

**(立花山) 6月11日**

(参加者) 秋山、前原、北原、天野、龍

コース案内人養成と本番の時間でのシミュレーションを実施



**(OB総会準備会) 6月25日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、山本、笹田、前田、光山、池田、天野

(議題) 1) 前回会合 (OB総会準備会) の結果報告

2) OB総会実施案について

3) これまでの活動内容

久住山とミヤマキリシマ鑑賞、立花山

4) これからの予定

5) OB通信の原稿締め切り

8月 同期への連絡・勧誘のお願い

**(暑気払い・OB総会準備会) 7月30日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、清家、山本、笹田、天野、栗林

(議題) 1) 前回会合 (OB総会準備会) の結果報告

2) OB総会に向けて

3) これからの予定

4) OB通信の寄稿者

12月 清家さんに依頼

5) 山の本の件(秋山さん)



**(OB総会準備会) 9月10日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、本園、龍、清家、山本、前田、天野

(場所) 大名つつじ庵

(議題) 1) OB総会関係

【2016/2017年】

- a. 参加者の状況 b. 九州支部参加者 c. 担当者案 d. スケジュール
- e. 総会担当者案 f. 懇親会担当者案 g. 事前準備項目
- h. 前回からの懸案事項 i. これからの予定

**(OB総会準備会) 10月8日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、北原、前原、本園、清家、山本、池田、天野、富田

(場所) 大名つつじ庵

(議題) 1)OB総会関係

- a. 参加者の状況 b. 九州支部参加者 c. 担当者案 d. スケジュール
- e. 総会担当者案 f. 懇親会担当者案 g. 事前準備項目
- h. ホテルとの打ち合わせ i. これからの予定 j. 金印シンポジウムのご案内

**(志賀島清掃ウォーキング) 10月15日**

(参加者) 永沼、秋山、本園、龍、笹田

志賀島休暇村→中津宮→勝馬口→潮見展望台(昼食)

→火焰塚→志賀海神社→志賀島港

砂浜から清掃ウォーキング開始 思った以上にゴミが多く、志賀海神社の駐車場で処分をお願いした



**(OB総会) 10月22日~23日**

(場所) 休暇村志賀島

(参加者) 56名(九州支部17名)

**(忘年会兼OB総会打ち上げ) 12月10日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、清家、殿村、山本、笹田、前田、光山、池田、富田

(議題) 1)OB総会結果報告及び会計報告

2)これまでの活動内容報告

OB総会準備会、志賀島清掃ウォーキング

3)平成28年九州支部活動報告

4)平成29年活動計画

5)来年への繰り越し



**【平成29年(2017)】**

**(新年会) 1月28日**

(場所) 博多つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、清家、山本、笹田、天野

(議題) 1)前回会合(忘年会兼OB総会打ち上げ)の結果報告

2)平成29年活動予定



3)その他

- a. 本部補助金の返金
- b. 嘉穂アルプスについて
- c. 久住山山行の実績等

**(足立山・戸ノ上山) 3月11日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、前原、龍、山本、前田

黒原一丁目バス停(9:34)→登山口(9:55)→砲台山分岐(11:00)→砲台山(11:04)→砲台山分岐(11:11)→足立山(11:46 12:20)→沼分岐(13:07 13:16)→畑貯水池分岐(14:06)→大台ヶ原(14:20 14:30)→戸ノ上山(14:55 15:05)→桃山バス停分岐(15:26)→桃山バス停(16:15)

足立山から戸ノ上山までの縦走 途中急なアップダウンがある 大台ヶ原からの景色は素晴らしい

**(二丈岳) 3月25日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、山本

大入駅→ゆらりんこ橋→加茂神社→登山口→二丈岳→筑前深江分岐→林道出会い→筑前深江駅

加茂神社までの二丈溪谷や明神の滝も良い雰囲気 頂上の国見岩に登る 糸島半島 背振山地 唐津方面と360度の景色に感激

**(懇親会) 4月15日**

(場所) 博多つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、本園、前原、龍、清家、山本、権藤、天野、富田

- (議題)
- 1) 前回会合(新年会)の結果報告
  - 2) これまでの活動報告
- 足立山・戸ノ上山、二丈岳



**(高良山) 4月22日**

(参加者) 永沼、秋山、山本、龍

久留米大学駅→奥の院→久留米森林つつじ園→高良神社→王子池→御井駅

新緑の中、高良大社の参道が歴史を感じさせる  
今回はオルレコースをたどる つつじが見頃  
で見どころの多い高良山を満喫



【2017年】

**(釈迦岳・御前岳) 5月14日**

(参加者) 永沼、秋山、北原、前原、本園、龍、清家

杣の里溪流公園→林道出会い→展望ポイント→御前岳→釈迦岳→レーダードーム→矢部越登山口

御前岳への登りは、ほぼ直登の感じで急登が続く 途中の岩場から展望が開ける 釈迦岳の縦走路はブナ林の中短いアップダウンがあり、釈迦岳に近づくとつれその威容に圧倒される 鎖場を抜けると直ぐ山頂に達する レードームのある普賢岳に立ち寄り矢部越登山口へ

**(暑気払い) 7月28日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、清家、笹田、権藤、天野、富田

(議題) 1) 前回会合(懇親会)の結果報告

2) これまでの活動報告

高良山、釈迦岳・御前岳

3) 今後の予定

4) OB通信の寄稿者について

8月発行分 秋山さん、笹田君

12月発行分 前原さん

**(ディキャンプ・今宿野外センター) 11月3日**

(参加者) 永沼、武富、龍、清家、笹田、権藤、池田、天野

天気が良く紅葉が青空に映える 武富農園でサツマ芋堀り



**(清水山) 11月25日**

(参加者) 永沼、武富、北原、前原、本園、龍、山本

清水山山麓駐車場(10:15)→本坊庭園(10:35 10:50)→清水寺(11:08)→第三展望所(11:24 11:30)→大観峠(11:46 11:50)→清水山(12:03 12:40)→第三展望所(13:05)→清水寺(13:13)→本坊庭園(13:30)→清水山山麓駐車場(13:42)

頂上の大観峠からの眺望は、遠く有明海は霞んでいて雲仙は見えなかった



**(忘年会) 12月9日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、本園、龍、清家、桑江、笹田、前田、天野

(議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告

2) これまでの活動内容報告



- ディキャンプ・今宿野外センター、清水山  
3)平成29年OB総会  
参加者 49名 次期総会は東京支部 OB会長 古谷  
4)九州支部会計報告  
5)来年の予定

**【平成30年(2018)】**

**(新年会) 1月27日**

- (場所) 大名つつじ庵  
(参加者) 永沼、秋山、武富、前原、龍、山本、笹田、権藤、天野  
(議題) 1)前回会合(忘年会)の結果報告  
2)平成30年活動予定  
3)OB通信の寄稿者  
12月 前原さん

**(大城山・岩屋山) 2月24日**

(参加者) 永沼、武富、龍、山本  
都府楼前(9:31)→大宰府政庁跡(9:44 9:55)→四王寺山入口(10:16)→29番札所(10:22)→尾根出合い(10:36)→坂本の大石垣(10:42 10:48)→創造の森展望台(11:05 11:12)→水城口城門(11:20)→26番札所(11:26 11:29)→大城山(11:36 11:41)→増長天礎石(12:05)→焼米ヶ原(12:12 12:50)→岩屋山(13:12)→高橋紹運墓(13:21)→大宰府政庁跡(14:00)  
大宰府政庁跡の梅はちらほら 坂本の大石垣を通り土塁へ登り上がる 四王寺山の最高峰大城山へ登り焼米ヶ原に戻る 岩屋山からの眺望を楽しみ 高橋紹運の墓経由で大宰府政庁跡へ お石茶屋で梅が枝餅を食べる

**(発心山) 3月24日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍  
草野上町バス停(9:01)→発心公園(9:14)→二の滝(9:26)→三合目(9:55 10:00)→谷コース分岐(10:12)→尾根コース指導標(10:32 10:40)→七合目指導標(10:50 10:55)→展望所(11:15 11:26)→発心山(11:32 12:10)→グライダー山(12:38 12:40)→横コース入口(12:50)→石仏(13:25)→谷コース分岐(13:50)→三合目(14:02)→二の滝(14:35 14:42)→発心公園(14:50)→つばき園(15:05 15:18)→草野郵便局バス停(15:30)  
発心公園より尾根コースで標高差600mに挑み 展望の良い頂上手前の草地に到着 横岩コースで下る予定であったが 見落としグライダー山まで歩く 沢沿いの横岩コースは荒れている 下山後久留米ツバキ園を散策



**(懇親会) 4月14日**

- (場所) 大名つつじ庵  
(参加者) 永沼、中村、龍、岩本、山本、天野、富田  
(議題) 1)前回会合(新年会)の結果報告

- 2)これまでの活動報告  
大城山・岩屋山、発心山
- 3)今後の活動予定

### （雷山・井原山）4月28日

（参加者）永沼、秋山、北原、前原、龍、山本、  
光山、池田  
古場登山口→井原山→洗谷分岐→944mピーク→  
古場分岐→雷山→古場分岐→古場登山口  
佐賀県側からの楽々コースで井原山から雷山へ縦走  
縦走路付近のコバノミツバツツジが丁度見ごろにな  
っていてピンクのトンネルを抜けて行く



### （霧立越・えのはの家宿泊）5月19日～20日

（参加者）永沼、秋山、龍、桑江  
5月20日 スキー場ゲレンデ上部→向坂山→白岩  
山→水呑の頭  
昔の馬の背で荷物を運んだ駄賃つけ道を歩く 阿蘇  
の山並み、九重、祖母・傾の山々が一望でき最高の景  
色に皆歓声を上げる 開催されていた「神楽の祭典」  
を見に行く



### （暑気払い）7月28日

（場所） 御膳屋  
（参加者）永沼、秋山、龍、岩本、山本、桑江、笹田、光山、池田、天野、富田  
（議題） 1)前回会合（懇親会）の結果報告  
2)これまでの活動報告  
雷山・井原山、霧立越  
3)今後の活動予定

### （立石山）9月22日

（参加者）永沼、秋山、中村、龍、清家  
芥屋海水浴場→立石山→展望台→福の浦越登山口→芥屋海水浴場  
糸島の海水浴場から登り始める珍しい山 山頂で中村さんと合流

【2018/2019年】

**(平尾台・貫山) 10月13日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、山本、前田、池田

吹上峠→大平山→中峠→貫山→中峠→茶ヶ床園地→吹上峠

秋晴れの爽やかな天気恵まれ、ススキの穂が出そろった羊群原の中を歩く 貫山から下りではパラグライダーが上空を多く飛んでいた

**(ディキャンプ今宿野外センター) 11月3日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、権藤、富田

紅葉の始まった木々に囲まれた第二営火場に集合

近くの堀ちゃん牧場の最高級の肉をいただく 帰りに武富農園で恒例のイモ堀をする

**(九千部山) 11月17日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、山本、清家

御手洗の滝→石谷山→九千部山→御手洗の滝

石谷山から九千部山への縦走路はなだらかな尾根道で、美しいブナやカエデの自然林が残っている 登るにつれ紅葉した木々が現れる 落ち葉の縦走路は気持ちの良い散歩道



**【平成31年(2019)～令和元年】**

**(新年会) 1月26日**

(場所) 博多つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、北原、前原、龍、清家、山本、笹田、池田、天野

(議題) 1) 前回会合の結果報告

2) 平成31年活動計画

**(皿倉山) 3月23日**

(参加者) 北原、前原、龍、清家、前田、池田

ケーブル麓駅→皿倉山→ケーブル麓駅

風が強く寒い一日 今年初めての山行

風を避けて頂上から少し降りたところで昼食



**(懇親会) 4月13日**

(場所) 大名つつじ庵

(参加者) 永沼、秋山、武富、中村、龍、岩本、天野、富田

- (議題) 1) 前回会合の(新年会)結果報告  
2) これまでの活動報告  
皿倉山  
3) 今後の予定

### (黒髪山) 4月27日

(参加者) 秋山、武富、北原、前原、龍、桑江

竜門ダム登山口(10:25)→二又(10:52 10:55)→鬼の岩屋(11:34)→後の平(11:52)→有田  
ダム分岐(12:19)→黒髪山(12:27 13:07)→雌岩(13:45 14:06)→見返峠(14:12)→  
二又(14:36 14:46)→竜門ダム登山口(15:00)

良い天気だが風が強い一日 新緑の中、岩場や頂上からの展望を満喫できた

### (三郡山・宝満山) 5月25日

(参加者) 龍、岩本、堀夫妻

昭和の森公園駐車場→頭巾山→三郡山→宝満山→竈神社  
頭巾山へは自然林の中の尾根道を行く 頭巾山コースは三  
郡山へ登るコースのなかでは一番ハード 三郡山から宝満  
山の縦走は行程約5時間 岩本君とは縦走路の何処かで  
合流する予定だったが、頭巾山を過ぎ縦走路に入っすぐ  
の鞍部で無事合流



### (鷹取山) 6月16日

(参加者) 龍、岩本、清家

平原公園→尾根コース→鞍部の分岐→鷹取山→鞍部の分岐→えぐ水コース→平原公園

昼近くになって晴れ間が出てきたが、遠くの山の展望はあまり良くない 下りは谷沿いのえ  
ぐ水コース 途中のヤマアジサイがきれいに咲いていた

### (暑気払い) 7月27日

(場所) 博多つつじ庵

(参加者) 永沼、武富、龍、清家、桑江、堀夫妻、光山、池田、天野、富田

- (議題) 1) 前回会合(懇親会)の結果報告  
2) これまでの活動報告  
黒髪山、三郡山・宝満山、鷹取山  
3) 今後の予定  
4) OB通信の寄稿者について  
8月発行分 富田君、桑江さん  
12月発行分 堀君  
5) 令和2年OB総会にむけて  
過去の九州支部の開催場所



**(天拝山) 9月14日**

(参加者) 永沼、秋山、北原、前原、龍、岩本、桑江、富田

二日市→武蔵寺→天拝山→武蔵寺→博多湯

来年のOB総会の下見をかねて天拝山と二日市温泉へ 天拝山は菅原道真公ゆかりの山

二日市温泉では大観荘で宴会場の下見と料金の確認を行い、博多湯に入り汗を流す

**(三俣山・法華院山荘宿泊) 10月5日～6日**

(参加者) 永沼、北原、龍、清家、桑江、堀

10月5日 長者原→雨ガ池→法華院山荘

晴天に恵まれ、日差しが強い ススキの中を歩く

10月6日 法華院山荘→すがもり越→三俣山→

長者原→ホテル花山酔(立ち寄り湯)

ザーザー降りの雨 予定より少し遅れてすがもり

越へ 堀君と合流 時折雨が降り、ガスがかかっ

たり切れたりする 火山灰土の道は歩きにくく

雨が断続的に降り 展望が期待できないので本

峰で下山 ホテル花山酔の立ち寄り温泉で汗を流す



**(鐘撞山・高祖山・ディキャンプ今宿野外センター) 11月2日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、清家、木下、桑江、笹田、堀、光山、池田

九大学研都市駅(8:25)→尾根出会い

(9:00 9:05)→鐘撞山(9:35 9:45)→

高祖山(10:13 10:25)→今宿野外センタ

ー (11:00)

「堀ちゃん牧場」の美味しい肉をいただきました

帰りに武富農園で恒例のイモ堀をする



**(忘年会) 12月14日**

(場所) 博多つつじ庵

(参加者) 永沼、武富、前原、龍、岩本、木下、堀夫妻

(議題) 1) 前回会合(暑気払い)の結果報告

2) これまでの活動報告

天拝山、三俣山、ディキャンプ今宿野外センター

3) 令和元年OB総会

参加者 80名 OB会長 古谷会長が再任

4) 令和2年OB総会について

5) 九州支部会計報告

6) 来年の予定

**【令和2年(2020)】**

(新年会) 1月25日

(場所) 竹乃屋祇園店

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、岩本、桑江、笹田、堀夫妻、前田、天野、富田、川上(鳳陽会福岡支部長)

(議題) 1) 前回会合(忘年会)の結果報告  
2) 令和2年活動予定  
3) 令和2年OB総会準備について  
4) OB通信の寄稿者  
令和元年12月 堀君に依頼  
8月 前田君

### (大宰府歴史散歩コース下見) 2月22日

(参加者) 永沼、秋山、龍、岩本、清家、笹田、堀夫妻、光山、池田、天野、富田  
西鉄二日市駅→榎社→朱雀大路→大宰府展示館→大宰府政庁跡→坂本八幡宮→戒壇院→観世音寺  
大宰府展示館で大宰府ボランティアガイドの遠藤光男さんと合流 ここから遠藤さんの案内で「大宰府歴史散歩コース」を下見  
「令和」にゆかりある大宰府でOB総会を開催するつもりで下見をする



### 【令和3年(2021)】

#### (ズームフリーミーティング)

2月13日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、堀、天野  
(議題) 近況報告 これからの活動について 情報交換

3月13日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本  
(議題) ZOOMの使い方 近況報告 3/27 四王寺山の案内 情報交換

### (四王寺山) 3月27日

(参加者) 龍、岩本、堀夫妻  
大宰府政庁跡→稜線出会い→大城山→野外音楽堂→百間石垣→宇美分岐→大原山→岩屋城→大宰府政庁跡  
出だしの稜線出会いまでの道を間違える 早めに東側尾根にとりつき、余計な急登で時間がかかってしまう 四王寺山の土塁を一周する ちょっと距離はあるが、とても良い縦走路



#### (ズームフリーミーティング)

4月17日 (参加者) 永沼、秋山、龍、山本  
(議題) 近況報告 3/27 四王寺山の報告 4/24 基山の案内 情報交換



**(基山) 4月24日**

(参加者) 武富、龍、木下、山本、桑江、堀、光山、池田

基山駅(10:03)→キャンプ場入口分岐(10:50)→  
水門跡(11:02 11:00)→米蔵(11:19)→鐘撞跡  
(11:30 11:35)→東北門跡(11:46)→丸尾礎石群  
(11:52)→基し城跡(12:05 12:10)→基山  
(12:16 12:45)→丸尾礎石群(13:00)→東北門跡  
(13:06)→お滝の行場(13:15)→登山口(13:20  
13:28)→高速下(13:50)→原田駅(14:00)



久しぶりに会うので皆さんの話が止まらない

史跡歩きコースは山城跡の雰囲気味わえた 山頂に向かう草原では「鳳翽の肩のよう」と  
声上がる 山頂付近にはオキナグサが群生している

**(ズームフリーミーティング)**

5月22日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、前田

(議題) 近況報告 4/24 基山の報告 情報交換

6月26日 (参加者) 永沼、秋山、龍、木下、山本

(議題) 近況報告 今年秋のOB 総会中止について 情報交換

**【令和4年(2022)】**

**(ズームフリーミーティング)**

1月22日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、権藤

(議題) 近況報告 情報交換

2月19日 (参加者) 永沼、秋山、龍、木下

(議題) 近況報告 情報交換

3月19日 (参加者) 永沼、秋山、龍

(議題) 近況報告 OB 総会について 情報交換

**(OB総会準備会・ズームミーティング) 4月16日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、木下、山本、権藤、堀

(議題) 開催地案の検討 今後のすすめ方

**(平尾台・貫山下見) 4月30日**

(参加者) 前原、龍、岩本、山本、桑江、堀、  
前田

観察センター→茶が床園地→貫山→茶が床園地→  
観察センター

いつ来ても気持ちの良いカルスト台地の草原

10月頃はススキの原になる



**(OB総会準備会・ズームミーティング) 5月7日**

(参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、堀

(議題) 前回までのおさらい 平尾台下見の結果 次回下見予定(原鶴、湯布院)  
今後のすすめ方

**(原鶴温泉下見) 5月14日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、木下、天野  
原鶴温泉→朝倉三連水車→山田堰→原鶴温泉(延命館入浴)  
朝倉三連水車はまだ稼働時期ではない 雨の翌日であり山田堰は水量もあり迫力があつた 原鶴温泉(延命館)で立ち寄り湯 めるめの湯が気持ち良い 「原鶴グランドスカイホテル」で料金等の話を聞く



**(OB総会準備会・ズームミーティング) 5月21日**

(参加者) 永沼、秋山、龍、山本、堀  
(議題) 原鶴温泉下見の結果 候補地まとめ 次の下見予定(湯布院) 今後のすすめ方

**(湯布院・由布岳・鶴見岳下見) 5月28日~29日**

(参加者) 前原、龍、木下、山本、桑江、堀  
5月28日 正面登山口→合野越→マタエ→東峰→マタエ→合野越→正面登山口  
登山口から由布岳東峰までの登りはハード 途中ミヤマキリシマが見ごろとなっていた 下りに立ち寄った飯盛ヶ城は湯布院盆地が一望できる 鶴見岳はロープウェイを利用 「ゆふいん七色の風」に宿泊



5月29日 湯の坪街道から金鱗湖まで散策  
「おおいた旅割」利用 由布岳登山は健脚向け 飯盛ヶ城へのハイキングがOB総会向き

**(湯布院・飯盛ヶ城登山、鶴見岳、由布院倶楽部下見) 7月2日**

(参加者) 秋山、龍、清家、山本、桑江、加藤  
飯盛ヶ城登山は予定したルートをはずれ急登になってしまった 鶴見岳ハイキングはロープウェイ利用コースを確認 由布院倶楽部で加藤さんと合流しホテルの下見を行う その後駅前のカフェにて皆で歓談

**(OB総会準備会・ズームミーティング)**

6月4日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、堀、前田、天野  
(議題) 湯布院下見の結果 候補地検討 アンケート案 今後のすすめ方 本部の予定

6月11日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、堀、天野  
(議題) アンケートの結果 候補地決定 OB総会検討資料 今後のすすめ方 本部の予定

6月25日 (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、権藤、堀  
(議題) 開催ホテル変更 本部・支部役員会議の報告 総会スケジュール案 今後の予定

7月16日 (参加者) 永沼、秋山、龍、木下、山本、堀、前田、天野

【2022年】

- (議題) 7月2日下見の報告 OB 総会開催のご案内・返信はがきの検討  
懇親会の内容検討 今後の予定
- 8月20日** (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、権藤、堀、前田、天野  
(議題) OB 通信の発送(8月20日) 創部60周年記念総会の談話  
懇親会の内容検討 今後の予定
- 9月10日** (参加者) 永沼、龍、権藤、堀、前田  
(議題) 参加者の状況(45名) OB 総会スケジュールと担当者案  
予算見積り 最終下見(10月1日)
- 9月24日** (参加者) 永沼、秋山、武富、龍、木下、山本、権藤、堀、天野  
(議題) 参加者の状況(60名) 本部・支部合同web会議の報告  
コロナ対策の件 10月1日(土) 湯布院下見の件

**(湯布院最終下見) 10月1日**

(参加者) 加藤、龍、木下、権藤、前田、天野  
午前：由布岳登山口～由布岳山麓ハイキングコース  
を下見  
午後：湯平温泉下見、湯布院散策コース下見、由布院  
倶楽部で打合せと下見



由布岳山麓ハイキングコースを道路に沿って小さい沼のマークまで歩く 踏み跡は途中で消  
えて歩きにくい 湯平温泉は雨天時の候補地 湯布院倶楽部で60周年記念談話のときの  
PC・プロジェクターのセッティング 全国旅行支援の手続き打合せ コロナ対策で仕切り設  
置依頼 集合写真は2階屋上で由布岳をバックに撮ることにする

**(OB総会準備会・ズームミーティング)**

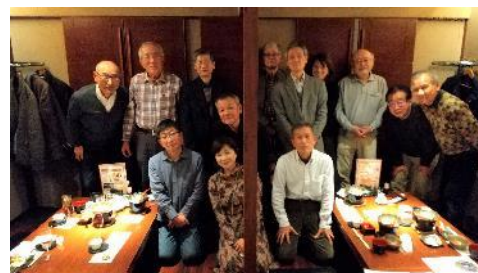
- 10月 8日 (参加者) 永沼、武富、龍、木下、堀、天野  
(議題) 参加者の状況(58名) 10月1日湯布院下見の報告  
全国旅行支援の件 スケジュール及び担当者案
- 10月15日 (参加者) 永沼、武富、龍、木下、山本、権藤、堀、前田、天野  
(議題) 参加者の状況(57名) スケジュール及び担当者案  
全国旅行支援の件 朝食時間の件 その他

**(OB総会) 10月22日～23日**

(場所) 由布院倶楽部、由布岳東峰登山、飯盛ヶ城登山、鶴見岳、湯布院散策、由布岳山麓  
散策  
(参加者) 57名(内九州支部18名)

**(忘年会兼OB総会打ち上げ) 12月3日**

(場所) 博多つつじ庵  
(参加者) 永沼、武富、本園、龍、木下、山本、  
殿村、弟子丸、堀夫妻、笹田、前田、  
天野  
(議題) 1)OB総会結果報告及び会計報告  
2)令和4年九州支部活動報告(8月以降)





### Ⅲ. OB総会主催の履歴

#### 1. 平成16年(2004)

10月10日～11日

(総会・懇親会) 西鉄グランドホテル  
総会16時～17時  
懇親会17時～20時(「YUWV  
40年」など楽しい企画)

(企画) ①十坊山登山 参加者10名  
福吉駅→十坊山→まむし温泉→福  
吉駅

コースガイド 秋山、前原

②雨天時：櫛田神社、キャナルシティ

(参加者) 46名

内九州世話人18名(永沼、秋山、石松、山内、北原、本園、龍、岩本、  
在郷、山本、桑江、笹田、太田、天野、松隈、赤崎、小石原、米森)

(懇親会次第) 司会進行(桑江) 世話人紹介 世話人代表挨拶(永沼) 乾杯(末國)  
YUWV40年の歩み スイスの山博多の山 ワンゲル愛唱歌(山本)  
次回開催地代表挨拶(堺原) 十坊山登山の説明(岩本)  
締め(博多祝い唄、博多手一本)(秋山)



#### 2. 平成20年(2008)

10月25日～26日

(総会・懇親会) グランティア大宰府  
総会18時～18時30分  
懇親会18時30分～20時30分  
(福引)

ホテル受付 山本、笹田、権藤  
大宰府受付及びホテル荷物運搬  
武富、天野

(企画) ①岩屋山登山

大宰府駅→観世音寺→高橋紹運墓→岩屋山→穀物倉庫跡→  
グランティア大宰府

コースガイド 秋山、岩本、本園、龍、富田

②大宰府散策

グランティア大宰府→光暁寺→大宰府天満宮→九州国立博物館

(参加者) 56名

内九州世話人16名(永沼、秋山、石松、山内、武富、北原、前原、本園、  
龍、香月、山本、岩本、殿村、笹田、権藤、天野)

(総会次第) 開会の言葉(武富)、会長挨拶(山本)、議長選出(武富)、議長(秋山)、総会開始  
(承認事項・報告事項)、議長解任(武富)、連絡事項(武富)、世話人紹介(武富)、  
記念撮影(永沼)

(懇親会次第) 開会の言葉(武富)、歓迎のあいさつ(秋山)、乾杯(末國)、支部報告事項、  
山の歌、博多手一本(天野)、閉会の言葉(武富)





### 3. 平成24年(2012)

11月3日～4日

(総会・懇親会) 小倉リーセントホテル  
総会17時30分～18時  
懇親会18時30分～20時30分  
西小倉駅案内 笹田、富田  
ホテル受付 永沼、石松、武富、波木、北原、本園、殿村、権藤



(企画)

#### ①風師山登山

小森江駅→こどもの森公園→風頭→風師山→南峰→こどもの森公園→小森江駅

コースガイド

11月3日 秋山、中村、前原、龍、岩本、在郷、木下、山本、天野(荷物)

11月4日 武富、岩本、野中

#### ②門司港レトロ散策

門司港駅→旧門司三井倶楽部→旧門司税関→旧門司港展望室等→門司港駅  
コースガイド 森、畑瀬、前田、野中

#### ③自由散策(松本清張記念館～勝山公園)

松本清張記念館→小倉城→小倉城庭園

(参加者)

67名

内九州支部21名(永沼、秋山、石松、武富、中村、波木、水口、北原、前原、本園、龍、岩本、木下、殿村、山本、森、笹田、権藤、前田、天野、野中)

(総会次第)

開会の言葉(笹田)、会長挨拶(武富)、議長選出(笹田)、議長(本園)、総会開始(承認事項・報告事項)、議長解任(笹田)、閉会の言葉(笹田)、次年総会開催地挨拶(池田)、連絡事項(龍)、記念撮影

(懇親会次第)

開会の言葉(岩本)、歓迎のあいさつ(龍)、乾杯(永沼)、写真集「我が青春の山口」(永沼)、百名山登山あと一座(上田)、山の歌(古谷)、博多手一本(秋山)、閉会の言葉(岩本)

### 4. 平成28年(2016)

10月22日～23日

(総会・懇親会) 休暇村志賀島  
総会17時～17時30分  
懇親会18時～20時30分  
西戸崎駅案内 笹田、富田  
ホテル受付 北原、龍、山本、池田、光山、前田



(企画)

#### ①立花山登山 参加者9名

下原バス停→クスの木原生林→立花山→下原バス停

コースガイド 秋山、武富、前原、本園、清家、天野(荷物)

#### ②雨天時：香椎神宮 参加者13名

#### ③志賀島ウォーキング 参加者37名

休暇村志賀島→中津宮→勝馬口→潮見展望台→火焰塚→志賀海神社→

- 志賀島港  
 コースガイド 本園、笹田、天野(荷物)
- (参加者) 56名  
 内九州支部17名(永沼、秋山、石松、武富、北原、前原、本園、龍、清家、在郷、山本、笹田、前田、光山、池田、天野、富田)
- (総会次第) 開会の言葉(前田)、物故者に対する黙とう(前田)、会長挨拶(田中副会長)、感謝状贈呈(田中副会長)、議長選出(前田)、議長(笹田)、総会開始(承認事項・報告事項)、議長解任(笹田)、閉会の言葉(前田)、連絡事項(龍)、記念撮影(永沼、富田)
- (懇親会次第) 開会の言葉(天野)、歓迎のあいさつ(龍)、乾杯(加藤)、百名山完登報告(城戸)、DVD放映(永沼)、支部活動報告(各支部)、山の歌(龍、山本)、博多手一本(秋山)、閉会の言葉(天野)

## 5. 令和4年(2022)

10月22日~23日

(総会・懇親会) 由布院倶楽部

総会17時~18時30分

懇親会18時30分~20時30分

由布院駅・バスセンター案内 岩本、笹田、堀

ホテル受付 前原、前田、池田、光山

(企画)

①湯布院散策 参加者20名

由布院倶楽部→宇奈岐日女神社→金鱗湖→湯の坪街道→由布院倶楽部

コースガイド 清家、木下、山本、桑江

②飯盛ヶ城登山 参加者5名

由布登山口→飯盛ヶ城→由布登山口

コースガイド 木下、山本

③由布岳山麓ハイキング 参加者6名

由布登山口→由布登山口

コースガイド 前原、本園

④鶴見岳ハイキング 参加者7名

別府高原駅→鶴見山上駅→別府高原駅

コースガイド 清家、在郷

⑤由布岳東峰登山 参加者10名

由布登山口→由布岳東峰→由布登山口

コースガイド 前田、堀 荷物係(天野)

(参加者)

57名

内九州支部18名(永沼、武富、前原、本園、龍、岩本、在郷、清家、山本、木下、桑江、笹田、権藤、堀、前田、光山、池田、天野)

(総会次第)

記念撮影(永沼)、開会の言葉(堀)、物故者に対する黙とう(堀)、会長挨拶(田村)、感謝状贈呈(田村)、議長選出(堀)、議長(権藤)、総会開始(承認事項・報告事項)、議長解任(堀)、次年総会開催挨拶(池田)、閉会の言葉(堀)、創部60周年記念談話(加藤)、全国旅行支援返金説明(龍)連絡事項(天野)

(懇親会次第)

開会の言葉(天野)、歓迎のあいさつ(龍)、乾杯(本園)、各支部・現役報告、博多手一本(武富)、閉会の言葉(天野)



## IV. 取り組み事項

### 1. あるきの記ホームページアップ

#### 【平成22年(2010)】

1月23日新年会

永沼先輩より、過去の機関誌の検索結果の報告があり、引き続き検索依頼を要請。

※2005年からOB会員に呼びかけ鳳凰創刊号(1963)からあるきの記23・24号(1989)まで全24機関誌を集め2012年検索完了。受領した機関誌をスキャナーで読み込み寄贈者10名にはCD化してお返しして、崎間氏がOB会ホームページに順次アップしていた。九州・山口地区の寄贈者は加藤征治、坂田信一、権藤雅明、富田和郎各氏。

### 2. 支部会員拡大

#### 【平成22年(2010)】

1月23日新年会

支部会員増員方法の確認

福岡市内を中心に、鉄道、バスを利用し1時間程度で参加できる範囲の方々に呼びかけする。

① 本部のOB会員として登録されている方々へ支部活動参加の呼びかけ

② 登録されていない方々への支部活動状況の報告と支部加入の呼びかけ

呼びかけ方法は別途検討する。

2月6日

支部会員拡大の考え方、福岡県在住会員名簿、支部活動参加呼びかけ文案提示  
新年会参加者から意見をいただく

2月19日

支部活動参加へのお誘い郵送

2名返事(1名加入、1名辞退)、24名返事なし、7名転居先不明

#### 【平成23年(2011)】

2月22日

支部活動参加へのお誘い郵送

3名返事(加入)、33名返事なし、7名転居先不明

#### 【平成24年(2012)】

4月11日

支部活動参加へのお誘い郵送

27名返事になし、5名転居先不明

3年間OB各位へ支部活動参加へのお誘いを郵送しましたが、成果があがらないため平成25年以降は実施しないことになりました。

### 3. 九重山行きについて

永沼先輩は2010年から2016年にかけて、九重山系に毎年連続して行かれました。その思いを書いていただきました。

小学校6年から高校卒業までは東京（目黒区と三鷹市）に住んでいた。その当時は専ら北アルプス裏銀座コースに熱中していた。フリーワンでも北アを歩いていたし1964年卒業後も同様であった。

そういう訳で地元九州の素晴らしい九重山塊は未知の分野であった。初陣は2003年5月（平成15年）第一観光日帰りバスツアー（タデ原湿原～雨が池～坊がつるキャンプ場往復）で三俣山、大船山、平治岳と坊がつる湿原の見事な風景を見ただけだった（法華院温泉山荘は増築工事中）。第2陣は同じく2003年10月 JTB 秋色の久住山・扇が鼻・岩井川岳日帰り登山バスツアーで牧ノ戸峠からの見晴らしの良いルートで久住山に登り、扇が鼻分岐まで戻り岩井川岳を目指した。

その後、2009年5月（平成21年）OB 会で西鉄花山酔に泊る久住登山のお誘いを受けたが別件があり参加できなかった。2010年5月（平成22年）OB 会の吉部ルートからの平治岳が OB 会初九重山であった。2011年は牧ノ戸峠から久住山・星生山に登り、瀬の本周りで赤川温泉泊。赤川ルートの下から見る久住山までの急こう配が印象に残る。2012年から2016年までの5年間は法華院温泉山荘に予約して久住山、大船山、中岳、白口岳、稲星岳他を登った。その間、台風等の天候悪化で前日に宿泊をキャンセルした事も2度あった。下山後の汗流しには今風な花山酔か、あるいは古趣豊かな筋湯温泉が良かった。2014年の大船山と2016年の銚立峠から白口岳は秋山兄の要請で実行に移した。秋山兄からは1964年一年部員だけで大船山を目指したが天候悪化で退却した、その後、久住本山や坊がつるには何度か訪れることがあっても、大船山には不思議と縁がなく50年前の宿題を提出できたと喜んでた。下山後は初めての笠の口温泉に急いだ。

九重山群の魅力は平地（坊がつる湿原・東西北の千里ヶ浜）と山塊の風景あるいは登山口（長者ヶ原・牧ノ戸峠・吉部・くたみ別れ他）の近遠景とも素晴らしい景色であり、それと法華院温泉山荘の存在であろう。平地の一番は坊がつる湿原（ラムサール湿原）であるが東西北と三カ所の千里ヶ浜の中で、両側に崖が迫り神秘性も感じる北千里が浜に最も魅力を感じる。久住別れから硫黄山の横を法華院温泉へ下る際、また諏蛾守越から法華院温泉への行き来する北千里が浜は心が落ち着く。

法華院温泉山荘は個室を予約して出掛けるが毎回宿泊客が多く盛況であったが、熊本地震の後に泊った時は我々と東京からの客2名だけで計6名という珍事にも遭遇した。日本秘湯を守る会の宿でもあり早朝、就寝前にゆったり湯に浸れるのは老人にとって有難い。芹洋子の「坊がつる讃歌」の何番かの「出湯の窓に夜霧来て せせらぎ眠る山宿に 一夜を憩う山男 星を仰ぎて明日を待つ」の心境となる。

2019年10月（平成31年）入院手術後に身体の試運転で三俣山登山の際に泊ったのが現在のところ最後になっているが、再発治療後の体力を回復して法華院温泉山荘にまた出掛けたいものだ。

（2023.4.30）





## V. 故秋山邦雄兄を偲ぶ

### 1. 追悼文

「博多路を男冥利の晴れ姿」

永沼 嗣朗 (S39 経済学部)

秋山邦雄氏との出会いは、小生が4年生の時に彼が入学してワングル部に入ってきた時であった。1963年小生の最後の夏合宿「飯豊朝日連峰」では飯豊組と朝日組で別行動グループであったが集中地「小野川湖」湖畔での集合写真に納まった。また小生卒業直前の下宿（山口市東惣太夫）での闇鍋会の写真には当時の堺原キャプテンを始め、その後のキャプテンとなる加藤兄、秋山兄も何かの因縁で納まっている（写真1）。

社会人になってからは、小生が東京勤務の時に、西鉄本社勤務の彼が中央官庁に顔を売る為か、東京事務所長に赴任してきた時に東京八重洲口にあった事務所を慰問した。また小生が福岡勤務の際には福ビルの西鉄本社に何度かお邪魔した。

小生が2002年1月末にサラリーマンを卒業し、念願であったスイスアルプス・トレッキング旅から帰った後は時間に余裕が出来たのでOB会活動に注力するとともに貸農園を借り家庭菜園を始めた。最近の20年間はダベリング・山行・飲み会と密なお付き合いでした。

博多・福岡には古くからの伝統を持つ三大祭、5月「どんたく」、7月「山笠」、9月「放生会」がある。地域密着爆発型ワンダラー群の昇き山が一堂に会する7月13日の山笠「集団山見せ」で、彼は「大黒流」の見送りとして台上がりした事を彼の人生の花の一つとしてOB会九州支部の記録に残したい。「集団山見せ」は15日間の山笠期間中、唯一博多部（呉服町の待機場所から）を離れて明治通りを走り、福岡部（市役所の栈敷席までの往復）に乗り入れる日であり、この日は地元の要人・著名人が台上がりする特別の山笠行事である。西鉄グランドホテルの社長に出向していた彼は今から21年前の2002年の大黒流れの台上がりを果たして、「祝いめでた」に酔いしれた幸せな時間であつたらう（写真2、3、4、5、6）。

その後、ワングルOB会の全国総会を福岡で開催するので、集まれとの声が翌年頃に掛かってきた。打合せ場所として西鉄グランドホテル他関連施設を何度も活用させていただき九州支部が立ち上がった。

学生時代から数えると60年、長くお付き合いをいただき有難う。OB会行事の締めで貴兄の「祝いめでた」の声をこれからは聴けないのは寂しい。貴兄の鳳翔会九州支部結成発展への思いを偲び謹んで哀悼の意を表したい。

（2023.3.26）



1964. 01 閻なべ会

写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6

WVOB 会九州支部の秋山邦雄氏の逝去の訃報を受けた時、何故か真っ先に遠い大学ワングル部現役時代の彼の若き雄姿と笑える1つの逸話を思い出した。

それはある年ある日のいつものWV部員達の山行のテント泊の夜のことである。確かその日のパーティーは彼の同期達であったと記憶している。

当時、WV部の活動ではよく各自キスリングに水満タンポリタンを積み登った。そのタンクから風は全身に噴き出る汗を拭い水をがぶ飲みし、またその水を使ってエッセン係の作る珍味なる夕食を、「満腹感も味のうち！」とむさぼり喰った。昼間の活動で目の舞いそうなほどの空腹な若者達には、人間的な「食べる」というより動物的な「喰う」と言う表現が相応しい。一般に部員の多くは男女を問わず若さに任せた大食・多飲の傾向があり、それがワングル活動のエネルギーでもあった。彼もご多分に漏れず大食家で、どんな胃袋を持っているのか見たいほどであった。

日暮れてその日の活動を終え、楽しみな夕餉・エッセンも終わり、狭いテントの中で古いシュラフにくるまって寝た夜のことである。テントの端に寝る同僚が、近くでポリタンクの水が揺れるような「ポチャ、ポチャ！」という音が気になった。おもわず、「うるさい秋山、そのポリタンをしまっておけ！」と叫んだとか。その音はポリタンクの水ではなく、彼の胃袋の中だった。下山した翌日、部室で話を聞いた部員達は、「さすが秋山、秋山先輩！」と皆大笑いであった。

昨夏、WV総会開催(10/22/23)の準備・会場の下見で、九州支部の皆さんと由布院倶楽部に来られた時、短い時間でしたがコーヒーの香りの中で、どこか現役時代の雄姿の面影を残す彼と数年振りに語り合った。その後、互いに総会開催とくに「WV部創立期の談話」の企画などを楽しみにメールし合い、その準備に彼からも沢山の写真資料なども送られてきた。そこには筆者の現役時代・第3期執行部を引き継いで、農学・工学部そして本部男女と強者どもの多かった第4期執行部を率いた彼の雄姿があった。当時の部員たちの活躍は、後年のYUWV部の輝かしい発展の礎となったのである。

悲しいかな、秋口になり急にメールの内容は彼の体調(病理・病態)のことに変わり、万全の手術と術後の早い回復を語り合い、次回総会の復帰・再会を祈って激励した。思いは語り尽くせぬが、YUWVホームページ掲載(2022)の筆者の『仰ぎ見て遙か、顧みて一瞬～WV創立期を振り返る』(総会談話記録)は、口演前に彼の査読(全文の時と場所の確認)を得ているので、共著のつもりであること一言申し添えておきたい。最後に、忘れられない鳳凰山の思い出、「こんな楽しいことがあるなんて！」(上記談話中P.22写真)を見返し、窓越しに散る桜を眺めながらご冥福を祈り、合掌。  
(2023.4.3)

秋山先輩の突然の訃報に接し、衷心より哀悼の意を表します。

昨年秋の3年ぶりに開催したYUWV鳳凰会総会の準備を進めている段階では普段と変わらぬご様子でしたので言葉を失いました。

秋山先輩はワングルの大先輩であると同時に、経済学部鈴木重靖先生ゼミの大先輩でもあり、両組織



のOB会活動を通じて公私に亘って大変お世話になりました。ここに生前のご厚誼に対して、厚く御礼を申し上げます。また、山の話、鈴木ゼミの話をしながらか、ゆっくり酒を飲みたかったです。あらためてご冥福をお祈り申し上げます。

＜2005年11月5日 鈴木先生傘寿のお祝い会＞ 鈴木先生との2ショット



秋山さん・・・

山本 玉枝 (S53 文理学部)

昨年度の福岡主幹OB会の下準備のために、飯盛ヶ城にご一緒したのが最後になりました。天気が良く暑い一日だったと記憶しています。ルートこそ違いますが、私はその前に一度登っていたので、その経験から、散歩程度の山行になるだろうと軽装でしかも多少滑りにくいとはいえ、サンダル履きで参加したところ・・・なんと、なんと、暑いし、かなりの急登ではあるし、由布岳以上にきつい山行でした。「きついね」とおっしゃりながらも、着実に歩を進め、山頂では、私の汚れた足元を見ながら、「靴を履いてこなね」と穏やかな笑顔を見せられていたのが昨日のこのように思い出されます。

思い起こせば、福岡OB会発足後よりご一緒する機会が増え、その都度、いろいろな場面で興味深いお話をたくさんしてくださいました。いつも持参されたカメラで、同行者を撮影され、毎回焼き増ししとても心温まる丁寧な一文を添えて送ってくださいました。登った山の印象をその都度記されていた文章が、秋山さんの一面をお伝えできると思いますのでそのうちの2, 3を紹介します。若葉の美しい爽やかな時候を迎えた、予想以上に変化にとんだと評された黒髪山は、秋山さんの中学時代の恩師から聞いていた山だそうで念願がかなったと喜んでありました。竹林の風情や尾根道の展望、三池宮や金毘羅宮の静寂、強烈な石段、優雅な臥龍梅など印象的だったと評された三池山。立花山では、鮮やかな若葉の大クスに触れることができ新たなパワーを頂いたとおっしゃっていました。その都度の秋山さんの言葉を借りて改めてその山を思い出すという契機になりました。心から感謝しています。



ここ数年は、コロナ禍の中、ZOOMでのミーティングが増えましたが、そんな折でも案件に対して誠実に向き合い必ずご自身の提案をもって臨まれていたことも印象に残っています。

一つひとつ心に浮かんでくることを思うと、本当に誠実で穏やかな方だったと改めて感じ入っているところです。

突然の訃報に接し言葉ありませんでしたが、心からご冥福をお祈りいたします。

秋山さんへ

池田 徳子 (S60 農学部)

秋山さん！今はどうしてありますか？

魂となって行きたかった日本や海外の山々に自由に行って楽しんであると思います。

秋山さんと度々山で一緒できた事、私にとっては楽しい思い出です。中でも歴史にとてもお詳しくずっと話しながら歩いてくださった事、私が住んでいる北野町の事も色々と話してくださいました。ただただ感心をして聞かせて頂いていました。

もう一つ秋山さんが山行に参加されなくなって感じた事は、歩くペースが早くなったことです。

ゆっくりと時々休み休み歩く事の大切さを実感しました。

楽しむ事が一番大切ということがわかりました。

秋山さんから教わった

「楽しみながら歩く！」を私の人生で実行させていただきます。教えてくださりありがとうございます。感謝しております。

私は今、本当の歴史に興味をいだきワクワクしています。沢山調査されて、分かった情報があったら教えてください。よろしくお願いします。

今までありがとうございました。

ご縁に感謝いたします。

秋山さんを偲んで

桑江 保子 (S54 文理学部)

秋山さんとの出会いは、2004年OB総会の準備会でした。

仕事の忙しさにかまけて、山に行くこともなく、ワングルは遠い昔のこと、と意識の外にあったわたしに、突然「OB会」が現れました。

初めてお会いする10年以上も上の先輩方。総会に向けてエネルギーに数々のアイデアを出し、細部にまでこだわり、熱く語るみなさんの姿に圧倒されました。そんな話し合いをリードする頼もしいお一人が秋山さんでした。

熱い会議のいこいのひととき、食事で出た水炊きに、「具はこの順番でいれるんだ」と教えてくれたり、博多山笠の台上がりの話をしてくれたり、博多に根付いた秋山さんの何気ない一コマが思い出されます。

秋山さんのお計らいにより、西鉄グランドホテルで開催されたOB総会は成功裏に終わり、多くの方に喜んでいただけたようでした。こんなにしっかりしたOB会組織ができて、たくさんのOBの方にお会いできるとは…。ワングルは大学4年間で終わりと思っていたわたしには、想像もできなかつ

た素晴らしいことでした。

登山はここ数年、霧立越え、黒髪山等いくつかの山にご一緒させていただきました。片手で木製の杖をストックにして、しっかりした足取りで歩いておられました。何かの折に国東半島のお寺や歴史のお話をしてくださいました。伝統文化への深い関心と学びがおりなのだと思いました。

2018年に霧立越えの一泊山行のときに、泊まった宿に貼ってあったポスターを見て、「神楽の祭典」がちょうど山行当日に開催されることを知りました。聞けば宿のご主人も出演されるとのこと。下山後、バスの待ち時間に、町の体育館で地元の方々のお神楽を楽しみました。地域の伝統文化を受け継いだ、地域の方々による舞いを、秋山さんと観ることができたのは、今思えば良いめぐりあわせだったと思います。



秋山さんからのメール

龍 純二 (S50 文理学部)

「秋山邦雄です。あと一週間で手術となりますが、普段通りに過ごしています。今日「鳳翽」が届きました。龍さんのおかげで、小生の駄文には余りある見事な写真を配していただきありがとうございます。ありがとうございました。」

昨年8月、秋山さんからいただいたメールです。昨年10月のOB総会に向けて「山田堰」から原鶴へ歩くコースを提案され、一緒に歩きました。筑後川に江戸時代に築造された「山田堰」については秋山さんの強い思いがあり、「鳳翽」に書いていただきました。写真を喜んでいただき、私もとても嬉しかったです。

7月には、湯布院の下見に参加され、飯盛ヶ城登山コースと一緒に登りました。予定の楽々コースではない途中からはかなり急な直登を強いられるコースになりましたが、それでもしっかり登られて、秋山さんは元気だなと思いました。頂上で撮った写真はとても良い表情をされていました。OB総会の時は、由布岳の山麓を歩いて高原の雰囲気味わってもらおうのいいと言われていました。

「先日、無事退院し、現在自宅で静養中です。9/24のオンラインミーティングには参加します。」

9月のオンラインミーティングには元気な姿で参加され、とても安心しました。10月のOB総会はコロナ禍で3年ぶりの開催でしたが、湯布院に全国から57名参加されました。皆さんに喜んでいただき、無事終了しました。

今年になって1月末に秋山さんの訃報を受けました。これからも、一緒に山に行けるかと楽しみにしていましたが、かなわなくなりほんとうに残念でたまりません。

思えば2004年2月に、秋山さんの呼びかけで福岡のOB総会準備会に西鉄グランドホテルに集まったのが始まりでした。あれから19年、いろいろの山と一緒に登ったことが思い出されます。

どこかで、私たちの事を見守ってください。いままでお付き合いいただき、ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

(2023.3.26)



## 2. 思い出の写真



獵師岩山・鬼ヶ鼻岩(平成 27 年 5 月)



忘年会(平成 27 年 12 月)



志賀島(平成 28 年 3 月)



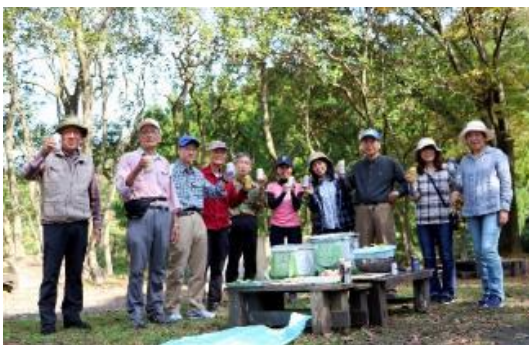
鉾立峠(平成 28 年 5 月)



雷山・井原山(平成 30 年 4 月)



黒髪山(平成 31 年 4 月)



デイキャンプ(令和元年 11 月)



飯盛ヶ城(令和 4 年 7 月)

VI. 鳳翔会九州支部（令和5年(2023)1月現在）

卒 年	氏 名	卒 年	氏 名	卒 年	氏 名
S39	永 沼 嗣 朗	S41	加 藤 征 治	S42	石 松 宏 紀
S43	山 内 公 昭	S45	武 富 敏 夫	S46	中 村 幸 子
S50	大 久 保 弥 生	S50	香 月 龍 幸	S50	北 原 直 子
S50	前 原 真 由 美	S50	本 園 明 信	S50	龍 純 二
S51	岩 本 信 弥	S51	在 郷 啓 子	S51	清 家 和 子
S52	木 下 信 一	S53	弟 子 丸 篤 信	S53	殿 村 敏 行
S53	山 本 玉 枝	S54	桑 江 保 子	S54	森 茂 樹
S55	笹 田 昭 一	S56	権 藤 雅 明	S57	堀 剛
S58	畑 瀬 茂 則	S59	太 田 剛	S59	前 田 孝 志
S59	光 山 史 苗	S60	池 田 徳 子	S61	天 野 雅 紀
S62	富 田 和 郎	H4	赤 崎 伸 道	H8	井 上 義 章
H22	野 中 美 穂				

編纂後記

時の流れは早いもので、九州支部は平成16年（2004）のOB総会引き受け準備会から、令和5年（2023）で20年となります。活動の記憶は次第に薄れ、記録も散逸しているのが現状です。活動記録を編纂して、新年会などの懇親会や日帰りや宿泊山行などの思い出が蘇ってきました。これまでの九州支部の活動記録を後世に残し、次の世代にバトンタッチしたいと思います。

皆さんの協力によりこの記録ができたことに感謝します。（2023.5）

起案 : 永沼 嗣朗  
 素案作成 : 武富 敏夫  
 編纂委員 : 龍 純二  
           木下 信一  
           山本 玉枝  
           権藤 雅明  
           堀 剛  
           天野 雅紀



メタセコイア